

# 理科小部会 理論 研修会 終了報告

テーマ	今年度の研究について	
日時	令和 4年 6月 7日(火)	
会場	石狩教育研修センター	
講師	小田桐 清昭 氏 (肩書:)北広島市立北の台小学校 教諭	渡邊 和宏 氏 石狩市立南線小学校 教諭
参加者	約 25名	
研修会 の 様子		<p>指導案の形式や今年度の研究の重点である「より妥当な考えをつくり出す力」について共通理解を図った。</p> <p>授業者が安心して指導案づくりを進めていけるよう今後問題になりそうな場面をいくつか取り上げ、解決していった。</p>
		<p>今年度の中心単元である3年生「音」、4年生「雨水と地面」、5年生「ふりこ」、6年生「プログラミング」の授業づくりのポイントについて確認をした。</p> <p>5年生の「ふりこ」以外は、新しい単元であり、他社の教科書の実験方法と比較したり、実践例を挙げたりすることで、授業者の不安を取り除いていった。</p>
		<p>学年ごとに授業者が集まり、今年度の研究内容を踏まえて、どのような研究授業を行うか、交流会を持った。授業場面や単元構成などを話し合うことができ、有意義な時間となったという意見が多かった。</p>